

**研究協力についての説明書（来所用）**  
**（研究説明書）**

1. **研究課題名：**自閉スペクトラム症者が併発する感覚の問題の調査
2. **研究対象者として選定された理由：**本研究では、参加者として、成人（18歳以上）の年齢群の方を広く対象としています。  
上記年齢の方のうち、
  - ・診断、検査などにより、自閉スペクトラム症の診断のある人または
  - ・自閉スペクトラム症の診断のない人を対象にしております。一方、
  - ・発達障害以外が原因で感覚の問題を有している方（例：大きな音が苦手である、痛みを感じづらい）
  - ・発達障害以外の精神神経疾患を有している方は今回の調査にはご参加いただけません（自閉スペクトラム症者の感覚の問題を調査するため）。研究協力への参加には、説明内容を充分にご理解いただいた上で、同意をいただきます。説明の内容に不明な点があれば、ご遠慮なくご質問ください。研究参加への同意を書面で確認の上、国立障害者リハビリテーションセンター研究所の研究担当者が調査を実施します。

**3. 研究目的、意義、方法及び期間：**

国立障害者リハビリテーションセンター研究所の脳機能系障害研究部・発達障害研究室では自閉スペクトラム症などの発達障害にとまなう、認知特性、感覚運動特性に関して研究を行っています。本研究では、日常生活で感じる具体的な感覚の問題を回答いただくことで、感覚の問題の現れ方の傾向を明らかにすることを目指します。この調査により、感覚の問題に対する支援への貢献、感覚の問題の神経メカニズムの解明に役立たせることが目的です。この研究は、国立障害者リハビリテーションセンターの倫理審査委員会の審査およびセンター総長の許可を経て実施されるものです。研究期間は、令和12年3月までを予定しております。

**4. 研究協力依頼内容：**

以下の通り、感覚の問題といくつかの質問項目への回答をお願いします。途中疲れが生じた場合は、随時休憩をとっていただいて構いません。また答えたくない項目があれば飛ばしていただいて構いません。

**【年齢・性別】**

1. 年齢、性別（男、女、あてはまらない・答えたくないの3項目）

**【体調に関わる聞き取り】**

2. 服薬・精神神経疾患の診断の有無（発達障害の場合は、診断時期）

**【性格等の特徴に関する質問表】**

3. 性格等の特徴に関する質問に対して、回答いただきます（97項目）

（\*）当研究室の他の研究に参加される方は、同じ質問表を答えていただいておりますので、この部分は省略となります。その場合、性格の特徴や感覚の感じ方等（AQ, EQ-SQ, および取得している場合には ADOS-2, IQ, CAARS, 感覚プロファイルの得点）に関する得点を本研究の解析でも使用させていただきます。解析はすべて匿名処理後に行われ個人情報が公開されることはありません。

#### 【感覚の特徴に関する質問紙】

#### 4. 感覚の特徴に関する質問に対して、回答いただきます（60項目）

（\*）当研究室の他の研究に参加される方で、すでに同じ質問表に答えていただいている方は、この部分は省略となります。

#### 【感覚の問題に関する質問紙】

#### 5. 日常で感じる具体的な感覚の問題に対して、回答いただきます（最大184項目）。

（\*）自由記述欄について、細かく記入することがらが思いつかない場合や書くことに心理的抵抗がある場合には、無理に記入する必要はありません。

（\*）参加は自由であり、身体的・精神的に疲れた場合にはいつでも参加を取りやめていただくことが出来ます。その場合は回答の記録が残ることはなく、いかなる不利益を受けることはありません。

#### 5. 予想される協力者の不利益及びその対応

本研究での身体への危険はありませんが、アンケート調査への参加を通じて疲れを感じるかもしれません。疲労を防ぐため、疲れを感じたら適宜休憩を取るようになしてください。内容的に回答するのをつらいとを感じる項目がある場合は飛ばしていただいたり回答を中止いただいたりして構いません。それによりいかなる不利益を受けることもありません。

#### 6. 個人情報の管理方法（匿名化など）：

プライバシーの保護・機密保持については厳重に取り扱います。収集したデータは研究以外の目的に使用しません。学会や学術雑誌への、調査結果の発表において研究参加者の名前やその他の属性が記載されることはありません。

#### 7. 当該研究の資金源、起こりうる利害の衝突（研究結果に関する特許権の利害等も含む。）及び研究者等の関連組織（研究者の属する実施機関、研究班等）とその関わり：

この研究は、日本学術振興会科研費：基盤研究S「脳の一般原理に基づく認知機能の多様性発生機序の理解と発達障害者支援」、挑戦的研究・萌芽「意識科学の視点で解き明かす発達障害者の感覚の問題」、研究活動スタート支援「自閉スペクトラム症の感覚特性の神経基盤解明とニューロモデレーションによる介入」、国立障害者リハビリテーションセンターの運営費を用いて、研究所（脳機能系障害研究部 発達障害研究室）にて実施します。起こりうる利害の衝突はありません。

#### 8. 当該研究に参加することにより期待される利益、起こりうる危険及び必然的に伴う不快な状態並びにその対応：

本研究は、感覚の問題の現れ方の傾向を明らかにすることを通じて、将来的な医療、福祉の向上に資することを目的に実施しております。来所して回答される場合は、規程額の謝金を銀行振込にて後日お支払いします（1時間以内1430円）。来所した時の謝金以外に今回の調査に参加することによる直接的な利益はありませんが、希望があれば、集計後の取りまとめた結果をお知らせします。回答中に、疲労や不快感を生じたら中断し休憩とさせていただきます。また、参加者の方は、いつでも回答を取りやめることができます。

#### 9. 個人情報の取扱いに関するお問い合わせ先：

質問・問合せ・ご意見がある場合は、下記までお申し出下さい。

国立障害者リハビリテーションセンター

企画・情報部 企画課長 白津 隆一

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

TEL：04-2995-3100（内線2140）、FAX：04-2995-3661

苦情申し出先アドレス：[kikakurinnri@mhlw.go.jp](mailto:kikakurinnri@mhlw.go.jp)

**10. 調査に関するお問い合わせ先：**

国立障害者リハビリテーションセンター

研究所 脳機能系障害研究部 発達障害研究室

室長 和田 真

研究担当者 後藤瑞甫

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

TEL：04-2995-3100（内線 2586），FAX：04-2995-3132

**苦情申し出先アドレス：** wada-makoto@rehab.go.jp, wada-makoto.tl7@mhlw.go.jp

**11. その他の確認事項**

- 本研究のために来所し、性格特徴に関する質問紙（97項目）も含めてご回答頂く場合には、規定額の謝金（1時間未満 1430円）をお支払いします。
- 研究に参加することに同意しなくてもなんら不利益をうけることはありません。また一旦参加することに同意した場合でも、その同意はいつでも撤回することができ、回答中でも自由に取りやめることが可能です。
- ご希望があれば、研究の結果明らかになった個人データの解析結果をご本人またはご家族に開示し説明をいたします。
- ご回答いただいたデータは研究目的以外には使用せず、国立障害者リハビリテーションセンター研究所 脳機能系障害研究部 発達障害研究室の鍵つき保管庫に保管されます。研究終了後10年、または当該論文発表後10年のどちらか遅い時点まで保管し、その時点で廃棄いたします（個人情報にはシュレッダー等により処理）。個人情報に該当せず、かつ論文の論拠となるデータについては、下記の通り、論文出版時に公開されます。
- 本研究の成果は、学会、報告会、論文等において公表されることがあります。論文等に付随して反応速度・反応率等のデータが図表ないしはデータベースのかたち（データリポジトリ等）で公表されますが、すべて個人を特定できない形で処理されます。成果発表後のデータ公開の取り消しは不可能ですのでご了承ください。いずれの場合においても、参加者の個人情報が外部に公表されることは一切ありません。

**説明の年月日、説明者の所属・氏名**

説明年月日： 令和 年 月 日

説明者： \_\_\_\_\_

（国立障害者リハビリテーションセンター研究所 脳機能系障害研究部 発達障害研究室）

**説明を受けた者（本人またはこれに準ずる者）の住所、氏名、本人との続柄**

氏名： \_\_\_\_\_（続柄： \_\_\_\_\_）

住所： \_\_\_\_\_

**研究協力についての説明書 (WEB 参加用)**  
**(研究説明書)**

1. **研究課題名：**自閉スペクトラム症者が併発する感覚の問題の調査
2. **研究対象者として選定された理由：**本研究では、参加者として、成人（18歳以上）の年齢群の方を広く対象としています。  
上記年齢の方のうち、
  - ・診断、検査などにより、自閉スペクトラム症の診断のある人または
  - ・自閉スペクトラム症の診断のない人を対象にしております。一方、
  - ・発達障害以外が原因で感覚の問題を有している方（例：大きな音が苦手である、痛みを感じづらい）
  - ・発達障害以外の精神神経疾患を有している方は今回の調査にはご参加いただけません（自閉スペクトラム症者の感覚の問題を調査するため）。研究協力への参加には、説明内容を充分にご理解いただいた上で、同意をいただきます。本研究では、参加への同意ボタンによる確認と回答の送信をもって、研究参加への同意が得られたものとします。説明の内容に不明な点があれば、研究責任者までご遠慮なくご質問ください。

**3. 研究目的、意義、方法及び期間：**

国立障害者リハビリテーションセンター研究所の脳機能系障害研究部・発達障害研究室では自閉スペクトラム症などの発達障害にとまなう、認知特性、感覚運動特性に関して研究を行っています。本研究では、日常生活で感じる具体的な感覚の問題を回答いただくことで、感覚の問題の現れ方の傾向を明らかにすることを目指します。この調査により、感覚の問題に対する支援への貢献、感覚の問題の神経メカニズムの解明に役立たせることが目的です。この研究は、国立障害者リハビリテーションセンターの倫理審査委員会の審査およびセンター総長の許可を経て実施されるものです。研究期間は、令和12年3月までを予定しております。

**4. 研究協力依頼内容：**

以下の通り、感覚の問題といくつかの質問項目への回答をお願いします。途中疲れが生じた場合は、随時休憩をとっていただいて構いません。また答えたくない項目があれば飛ばしていただいて構いません。

**【年齢・性別】**

1. 年齢、性別（男、女、あてはまらない・答えたくない の3項目）

**【体調に関わる質問】**

2. 服薬・精神神経疾患の診断の有無（発達障害の場合は、診断時期）

**【感覚の問題に関する質問紙】**

3. 日常で感じる具体的な感覚の問題に対して、回答いただきます（最大184項目）

（\*）自由記述欄について、細かく記入することがらが思いつかない場合や書くことに心理的抵抗がある場合には、無理に記入する必要はありません。

（\*）参加は自由であり、身体的・精神的に疲れた場合にはいつでも参加を取りやめていただくことができます。その場合は回答の記録が残ることはなく、いかなる不利益を受けることはありません。

(\*) 「同意ボタン」による確認に加えて、回答結果の「送信」を持って、調査研究への同意をしていただいたことといたします。データは完全に匿名で、個人を特定できないため、送信後の同意撤回は困難となります。あらかじめご了承ください。

#### 5. 予想される協力者の不利益及びその対応

本研究での身体への危険はありませんが、アンケート調査への参加を通じて疲れを感じるかもしれません。疲労を防ぐため、疲れを感じたら適宜休憩を取るよう请您してください。内容的に回答するのをつらいつと感じる項目がある場合は飛ばしていただいたり回答を中止いただいたりして構いません。それによりいかなる不利益を受けることもありません。

#### 6. 個人情報管理方法（匿名化など）：

プライバシーの保護・機密保持については厳重に取り扱います。収集したデータは研究以外の目的に使用しません。学会や学術雑誌への、調査結果の発表において研究参加者の名前やその他の属性が記載されることはありません。

#### 7. 当該研究の資金源、起こりうる利害の衝突（研究結果に関する特許権の利害等も含む。）及び研究者等の関連組織（研究者の属する実施機関、研究班等）とその関わり：

この研究は、日本学術振興会科研費：基盤研究 S「脳的一般原理に基づく認知機能の多様性発生機序の理解と発達障害者支援」、挑戦的研究・萌芽「意識科学の視点で解き明かす発達障害者の感覚の問題」、研究活動スタート支援「自閉スペクトラム症の感覚特性の神経基盤解明とニューロモデュレーションによる介入」、国立障害者リハビリテーションセンターの運営費を用いて実施します。起こりうる利害の衝突はありません。

#### 8. 当該研究に参加することにより期待される利益、起こりうる危険及び必然的に伴う不快な状態並びにその対応：

本研究は、感覚の問題の現れ方の傾向を明らかにすることを通じて、将来的な医療、福祉の向上に資することを目的に実施しております。今回の調査に参加することによる直接的な利益はありませんが、感覚の問題の現れ方の傾向を明らかにすることで、将来的な支援手法・対処方法の開発に貢献できる可能性があります。回答中に、疲労や不快感を生じたら中断し適宜休憩をとってください。また、参加者の方は、いつでも回答を取りやめることができます。

#### 9. 個人情報の取扱に関するお問い合わせ先：

質問・問合せ・ご意見がある場合は、下記までお申し出下さい。

国立障害者リハビリテーションセンター

企画・情報部 企画課長 白津 隆一

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

TEL：04-2995-3100（内線2140）、FAX：04-2995-3661

苦情申し出先アドレス：[kikakurinnri@mhlw.go.jp](mailto:kikakurinnri@mhlw.go.jp)

#### 10. 調査に関するお問い合わせ先：

国立障害者リハビリテーションセンター

研究所 脳機能系障害研究部 発達障害研究室

室長 和田 真

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

TEL：04-2995-3100（内線2586）、FAX：04-2995-3132

苦情申し出先アドレス：[wada-makoto@rehab.go.jp](mailto:wada-makoto@rehab.go.jp), [wada-makoto.tl7@mhlw.go.jp](mailto:wada-makoto.tl7@mhlw.go.jp)

#### 11. その他の確認事項

- 研究に参加することに同意しなくてもなんら不利益をうけることはありません。また一旦参加することに同意した場合でも、その同意はいつでも撤回することができます。記入中でも自由に取りやめることが可能です。「同意ボタン」による確認に加えて、回答結果の「送信」を持って、調査研究への同意をしていただいたことといたします。

データは完全に匿名で、個人を特定できないため、送信後の同意撤回は困難となります。あらかじめご了承ください。

- ご回答いただいたデータは研究目的以外には使用せず、国立障害者リハビリテーションセンター研究所 脳機能系障害研究部 発達障害研究室の鍵つき保管庫に保管されます。研究終了後 10 年、または当該論文発表後 10 年のどちらか遅い時点まで保管し、その時点で廃棄いたします（個人情報はシュレッダー等により処理）。個人情報に該当せず、かつ論文の論拠となるデータについては、下記の通り、論文出版時に公開されます。
- 本研究の成果は、学会、報告会、論文等において公表されることがあります。論文等に付随して反応速度・反応率等のデータが図表ないしはデータベースのかたち（データリポジトリ等）で公表されますが、すべて個人を特定できない形で処理されます。成果発表後のデータ公開の取り消しは不可能ですのでご了承ください。いずれの場合においても、参加者の個人情報が外部に公表されることは一切ありません。
- 研究内容についての質問・問い合わせ・ご意見がある場合は下記の研究責任者までお申し出ください。

#### 研究責任者

国立障害者リハビリテーションセンター

脳機能系障害研究部 発達障害研究室長 和田真

〒352-8558 埼玉県所沢市並木4-1

TEL : 04-2995-3100 (内線 2578), FAX : 04-2995-3132

E-mail アドレス : wada-makoto @rehab.go.jp, wada-makoto.tl7@ mhlw.go.jp